



もうひとハチ、  
咲かそ。

吉行和子 追悼上映会

四国で一番小さな町から生まれた、奇跡の2億円「葉っぱビジネス」の実話を元にした映画  
過疎化と高齢化が進む徳島県の山間部で、幼なじみの老女3人が料理を彩る「つまもの」ビジネスを立ち上げる

# 人生、いろいろど

吉行和子・富司純子・中尾ミエ

平岡祐太 村川絵梨 戸次重幸 キムラ緑子 大杉漣(特別出演) 栗田麗 佐々木すみ江 登宮次朗 / 藤竜也

主題歌:原由子「ヘヴン」(タインテレーベル/ビクターエンタテインメント)

監督:御法川修 プロデューサー:脚本:西口典子 音楽:水谷広実

エグゼクティブプロデューサー:原田知明 ラインプロデューサー:平林雄二 撮影:石井勲 美術:金藤浩一 照明:大坂章夫 録音:加来昭彦/田中博信

編集:山中貴夫 監音:矢野正人 音楽プロデューサー:御園雅也 装飾:吉村昌悟

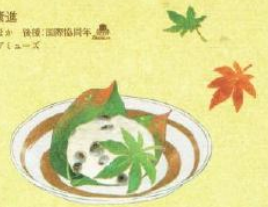
コスチュームディレクター:安野ともこヘアメイク:吉野博子/小林真由 助監督:茂木克仁 制作担当:高橋康彦

企画協力:映画いろいろ 特別協賛:徳島県上映局 撮影支援:上勝町映画実行委員会 協賛:大塚製薬工場/日産化学工業/徳島新聞社/阿波銀行/徳島銀行/JAバンクほか 後援:国際協同年

製作:アミューズ/ショウゲート/CMエンタテインメント 制作:徳島県/若島真月/ホスト/ワンダーラボラトリー 関西テレビ放送/HORIZON 企画:アミューズ

制作プロダクション:CMエンタテインメント 配給:ショウゲート 宣伝:徳文文化芸術振興補助金 ©2012「人生、いろいろど」製作委員会

irodori-movie.jp



葉っぱを売って年商2億円——

## 四国いち小さな町で起こった<奇跡>の実話

ホームページ



# 6月27日(土) ユープラザうたづ

上映時間 ①10:30~12:22 ②13:30~15:22 112分

主催:ユープラザうたづ 0877-49-8020

※ 駐車場には限りがありますので公共交通機関等をご利用ください。

前売料金:一般1100円(当日1500円)中高生(当日のみ500円)

プレイガイド  
ユープラザうたづ  
取扱時間 9:00~18:00

当日このチラシをご持参の方は前売料金でご利用できます。(1枚につき上限5名様まで)

毎日が、色づき始める――

### 町の危機に立ち上がれ！

女性達の活躍と友情を描く心温まる感動の実話。

典型的な過疎地である徳島県・上勝町。不況に苦しむその町で、山で採れる葉っぱを料理の「つまもの」として販売。70代、80代の女性たちを主戦力にしたそのビジネスは、いまでは年商2億円以上を稼ぎだす程に成長し、町や人々は潤いを取り戻した――。

本作は、そんな実話から生まれた物語。長い人生の中で一度も主役になったことがない3人の女性たちが、料理の脇役である「つまもの」との出会いを通じていきいきと輝き出す姿は、何歳になっても夢は追いかけられる、人生に遅すぎることはない、と観る者に優しく語りかける。

日本を代表する豪華俳優陣が集結。  
作品を彩る主題歌「ヘヴン」。

キャストには、日本を代表する実力派の俳優が顔を揃えた。主人公・薫に、吉行和子。薫の2人の親友、花恵には富司純子、路子には中尾ミエ。薫の夫・輝雄には、藤竜也。また、葉っぱビジネスの発起人、横石知二（現・株式会社いろどり社長）をモデルとした江田には、平岡祐太。市場の美人仲買人・裕香には村川絵梨が扮し、さわやかな魅力を光らせている。さらに、主題歌・原由子「ヘヴン」が映画の余韻を盛り上げる。

### 当たり前の毎日が、“葉っぱ”との出会いで色付き出す！

ミカン産業が全滅し活気を無くした町で、若き農協職員の江田は、葉っぱを売ろうと思いつく。町中から猛反対されるも、面白半分賛同した花恵と、花恵の誘いを断れなかった薫は、家族に知られないようにこっそりと葉っぱ作りに参加する。しかし、出荷した葉っぱは市場でゴミ扱い。落ち込む薫たちに、助言をしたのが花木農家の娘で都会から帰ってきた路子。ようやく少しずつ売れ始めたかに思えた矢先、薫のビニールハウスが炎上する…。

四国上勝町の実話

“高齢者たちが自分の力で人生を再び彩っていく姿に胸が熱くなるヒューマンドラマ”  
実話をもとにしているからこそそのリアリティと温かさが、じんわり心に残ります。